

Case Report

vol. 01

九州エリア ◆ すみクリニック (宮崎県 都城市)

数年分のレセプトデータからコロナ禍を挟んだ自院を取り巻く状況を把握し対策に有効活用



院長 隅 専浩 先生

レセプト分析サービス導入のきっかけ

勤務医時代、診療に関する運営会議に参加していたのですが、スタッフから提示される資料だけでは必要な情報がたりないと感じることが多々あり、当時から必要な情報を得ることが出来るツールがあれば良いなと思っていました。

その後、開業し現在に至るのですが、クラウド型検査データ管理システム(f'no)を導入するとレセプトデータから経営状況の可視化ができるf'Repレセプト分析サービスも利用することができるで紹介され、クリニック経営に活用できると考え導入しました。

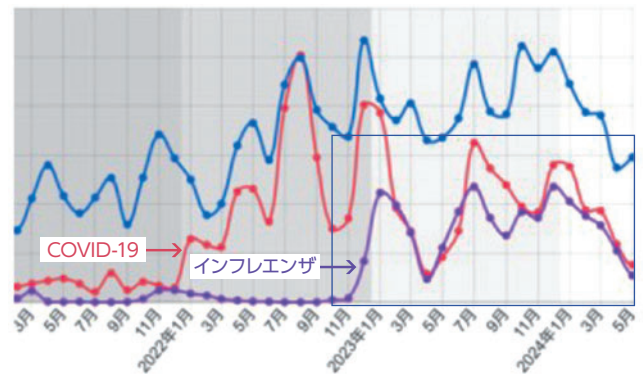
レセプト分析サービスの活用方法

右図のように、COVID-19とインフルエンザを抽出するとコロナ禍においては行動制限が設けられていたためインフルエンザが減少していますが、行動制限が解除されるとともに従来のようにインフルエンザが増大しているといったことが視覚的にわかります。

患者数、医業収益、傷病、診療行為といった様々な視点から月々の状況変化を捉え、振り返りや対策の検討に活用しています。

レセプト分析サービス『傷病』メニューより

■急性上気道炎 ■インフルエンザ ■COVID-19



← 行動制限中 → ← 行動制限解除 →
 行動制限の解除にともないインフルエンザが増大



隅 専浩 先生

すみクリニック

〒885-0052 宮崎県都城市東町14街区9の2号

内科／循環器内科／小児科

インタビュー動画はこちらから ▶▶



社会保険診療報酬支払基金や国民健康保険団体連合会に毎月提出されている電子レセプトデータ(UKEファイル)を、f'noの閉域網経由で利用できるクラウドソフトウェアサービスにより経営の実績、現状を確認できるように可視化できるプラットフォームをご提供します。

患者数の傾向

- 初診・再診・初再診
- 延患者数
- 年代別患者数

収益の傾向

- 保険収益
- 診療単価
- 診療行為別

推移と比較

- 患者数
- 保険収益
- 診療行為

診療行為の傾向

- 疾病
- 診療識別
- 診療行為

Fukuda Receipt data Management

ダッシュボード機能

取り込まれたデータを一覧で確認でき、デザインはカスタマイズ可能。項目をクリックすることで分析結果の詳細を表示できます。

総合評価

設定された3つの医院方針をポイント評価で表示されます。

グラフ

分析結果をグラフで表示します。

集計

分析結果を数値で表示します。

年齢	2023年												平均
	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	
1~4	225.0	410.0	141.0	167.0	163.0	200.0	130.0	240.0	302.0	212.0	—	—	228
5~9	44.0	42.0	37.0	43.0	59.0	112.0	39.0	48.0	66.0	83.0	—	—	57
10~14	129.0	127.0	99.0	101.0	130.0	144.0	121.0	131.0	106.0	108.0	—	—	133
15~19	167.0	202.0	178.0	160.0	199.0	199.0	161.0	161.0	225.0	239.0	—	—	190
20~24	209.0	220.0	223.0	228.0	226.0	199.0	144.0	142.0	240.0	240.0	—	—	209
25~29	240.0	210.0	263.0	236.0	251.0	236.0	190.0	210.0	327.0	343.0	—	—	253

※f'Replは、f'no加入者専用の機能となります。

